

小中学校施設一体化後における取組み内容について

1 整備概要

○ 整備スケジュール

- ・ 小学校と中学校の機能統合と併せ、老朽改修を同時に行う本整備は、大規模な整備工事となることから、工期を令和5年度と令和6年度の2か年とします。第Ⅰ期工事では主に普通教室棟の工事を、第Ⅱ期工事では特別教室棟の工事を実施します。



○ 現在の整備進捗状況

- ・ 令和5年度の夏休み中に正門スロープと下足室の改修を終え、2学期からの中学生の登下校に支障がないよう工事を進めています。12月に学校銘板を設置しました。



- ・ 下足室は、河内長野市産のヒノキ材にて木質化を実施しました。



- ・ 12月 校舎についても足場の解体が始まり、Ⅰ期工事完了が近づいています。



- ・ 下足室の扉の色については、小学4年生～中学3年生に対してクローズドブックでアンケートを実施し、赤、緑、青の3色に決めました。



- ・ 11月 屋内運動場については外壁塗装が終わり、足場が外れました。



2 取組みの観点

- 小中学校施設一体化したことにより、小中一貫教育としての取組みをさらに推進する。
- 学校小規模化のデメリットである社会性を育成する活動を充実させる。

3 取組みの方向

- 小中学校における教育活動の連続性および教員の指導観の共有
- 小中学校の児童、生徒の交流活動の充実

4 R6年度以降の具体的な取組み

○ 児童・生徒の活動

◆学校生活上

- ・登校 …集団登校 中学1年生がリードして登校【1学期間】
- ・始業前 …中学生による小学校低学年への読み聞かせ活動【定期】
- ・集会 …小中合同全校集会【学期1回～】
※内容により、小学生にとって難しい内容を伝達するため、毎回開催は行わない)
- ・給食 …小中交流給食会【定期】
※中学校全員給食実施（R6年4月～）
- ・昼休み …小中交流遊び【学期1回～】
- ・清掃活動 …縦割り班（小学5年生～中学3年生を混在した班）による清掃【常時】
- ・中学校部活動…小学5年生から部活動に参加可能
※ただし、公式試合等への参加不可の条件設定で実施

◆学校行事【小中合同開催を予定】

- ・始業式、終業式（修了式）
- ・運動会、体育大会
- ・南花台オリジナルの行事
 - 小学校わくわくまつりと中学校ダイナミックフェスティバルの合同開催
 - マラソン大会
 - 音楽会（合唱コンクール）
 - 児童会・生徒会主催による大縄大会、選挙（小学5年生～中学3年生）
 - 人権教育（中学3年生が修学旅行後に小学5年生対象に発表）
（中学2年生の校外学習後に小学3年生対象に発表交流）
 - 卒業に向けたお別れ会

◆授業（つながりアップカリキュラムより）

- ・小中の連続した系統的指導…英語、算数・数学、体育
- ・総合的な学習の時間…人権教育、キャリア教育、地域教育（地域活性化）
- ・小学6年生の定期テスト（国、社、算、理）の実施
- ・学習のきまりの小中統一

○ 教職員体制

◆組織体制

- ・ 合同職員朝礼
- ・ (仮称) 小中連携会議
 - 教科指導
 - いじめ、不登校等に関する情報交換やケース会議
 - 学校行事等に関する総調整
- ・ 職員会議【月 1 回：別々開催（ただし内容に応じて合同開催）】
- ・ 校務分掌
- ・ 教職員研修体制

◆授業体制

- ・ 小中相互乗り入れ授業
 - 小学校所属教員の中学生への授業…技術
 - 中学校所属教員の小学生への授業…英語、体育、図工、音楽
(英語以外は授業内容による)
- ・ 教職員の共通校内研究

○ 教育委員会による支援

- ・ 小中一貫教育推進事業（市内全 7 中学校で展開）
 - マイタウンティーチャー（市費非常勤教員）の配置
 - 中学校区の授業研究、公開授業、報告会の枠組み設定等
- ・ 大阪教育大学による支援
 - 大学との連携協定によるノウハウの活用（市教委がコーディネート）
 - ※小中合同授業研究への助言、児童生徒の意識調査の実施、支援を要する子どもへの連続したアプローチ法の助言 など

5 その他

○ 校時の調整

小学校 45 分・中学校 50 分を単位時間のため、チャイムの調整

○ 学校の愛称を検討